

学校通信

けやき小

教育目標 確かな一歩



令和4年5月31日
西東京市立けやき小学校



e-mail e-keyaki@nishitokyo.ed.jp

コロナ禍での挨拶を考える

校長 黒羽 次夫

新型コロナウイルスの収束が見通せない状況が依然として続っていますが、学校では感染対策を十分に行いながら通常の教育活動を実施しています。

さて、本校では挨拶を重点として取り組んでいます。子どもたちと職員、子どもたち同士がすすんで挨拶をすることを大切にしています。挨拶には、大きな力があります。それは、人と人を繋げてくれる力です。挨拶は、コミュニケーションの大切な手段です。心のこもった挨拶が、相手との関係を良好にしてくれます。

本校の多くの子どもたちは気持ちの良い挨拶ができていますが、中には挨拶をすること自体に消極的になっていることが見られます。マスクをしているからか、また大きな声を出すことを遠慮しているからでしょうか。早くコロナが収束し、マスクなしで大きな声で挨拶を交わせる日が来ることを願っています。しかし、マスクをしていても、また大きな声を出さなくても挨拶は十分にできます。目と目を合わせて小さな声で挨拶をしたり、会釈をしたりすることもできます。コロナ禍だからこそ、挨拶について改めて取り組んでいきたいと思います。挨拶で一日が始まり、挨拶で終わるようにしていきます。これからも、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、声を掛けていきたいと思います。しかし、学校だけの取組では不十分です。ご家庭や地域で協力していただけると、とても助かります。朝起きたら「おはよう」、ご飯を食べるときには「いただきます」、食べ終わったら「ごちそうさま」、学校に出かけるときには「行ってきます」、学校から帰ったら「ただいま」、寝るときには「おやすみ」が言えると素晴らしいと思います。こんな挨拶が交わせるように大人がすすんで挨拶をしたり、子どもたちが気持ちの良い挨拶ができるような環境や雰囲気づくりをしたりしていただけたらありがたいです。ぜひ、学校・家庭・地域が「チームけやき小」で挨拶を推進し、その取組を広げていきたいと思っています。

6月の行事予定

A 8時15分登校 B 8時25分登校

今月の生活目標 **右側通行で歩こう**

1 (水)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 委員会活動	16 (木)	A 1・3・6年 B 2・4・5年
2 (木)	A 1・3・6年 B 2・4・5年	17 (金)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 体力テスト予備日
3 (金)	A 1・3・6年 B 2・4・5年	20 (月)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 水泳指導始
6 (月)	A 2・4・5年 B 1・3・6年	21 (火)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 避難訓練 S C
7 (火)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 遠足 (1年)	22 (水)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 クラブ活動
8 (水)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 2～6年14時15分下校	23 (木)	A 2・4・5年 B 1・3・6年
9 (木)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 縦割り班活動 水泳前健康相談日	24 (金)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 けやき教室公開終
10 (金)	A 2・4・5年 B 1・3・6年	27 (月)	A 1・3・6年 B 2・4・5年
11 (土)	A 2・4・5年 B 1・3・6年 土曜授業 (セーフティ教室) けやき教室個別相談会 全学年12時15分下校	28 (火)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 S C
13 (月)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 けやき教室公開始	29 (水)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 2～6年14時35分下校
14 (火)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 体力テスト S C	30 (木)	A 1・3・6年 B 2・4・5年
15 (水)	A 1・3・6年 B 2・4・5年 クラブ活動	(S C : スクールカウンセラーの来校日)	

けやきテストについて

本校では毎年、東京都教育委員会作成の「東京ベーシック・ドリル」を活用し、2年生から6年生までを対象に前年度の算数の学習内容定着度診断テスト「けやきテスト」を行っています。テストの結果を活用し、児童には、前年度の内容で身に付いていること・理解が十分でないこと等を把握させ、不十分な部分は繰り返し指導したり復習を促したりしていきます。来週までに第1回分の返却を予定していますので、持ち帰った際には、ご家庭でもご確認いただき、学習への励ましの言葉をお願いします。

なお、第2回(第1回に準じた内容)を11月に行う予定です。6月以降の学習の積み重ねを把握し、改めて指導につなげていきます。

マスク着用について

文科省ではマスク着用の考え方として、2メートル以上の距離が確保でき、会話をほとんど行わないのであれば、屋内・屋外でのマスクの必要はないとしています。屋内で会話を行う場合は着用を推奨していますが、十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可能であり、屋外ではランニングなど離れて行う運動や鬼ごっこなど密にならない外遊び、会話をほとんど行わないのであれば登下校時もマスク着用の必要はないとされています。マスクを外すには大人が規範を見せていくことも必要です。「はずしてもいいよ」などの言葉かけで子どもの気持ちに寄り添い、心のケアもしていきたいと思います。これからの季節、熱中症の心配もありますので、ご理解とご協力をお願いします。